

# 最上南部通信

## 山形新聞・山形放送8大事業 200km walkin' 最上川200kmを歩く

R4.7.9(土)、Oh蔵SPORTの1～6年生の12名が県の母なる川、最上川の堤防の役割、防災施設と管理、環境保全について学んでくれました。

うわあー  
水の勢い激しすぎー!!

排水樋管ゲート操作  
レバー操作しながらゲート開度表示盤を確認



水質調査  
川の水はきれいかなあ～



排水ポンプ車



草刈り機の遠隔操作  
大きなラジコンだあ



堤防と施設の役割  
まじめに話を聞く子供たち



## インターンシップ R4.6.28(火)



新庄河川事務所では、毎年インターンシップを受け入れています。今年も、新庄神室産業高等学校の2年生3名が出張所の仕事を体験学習しました。



角間沢排水樋管を見学

水の透明度を確認



堤防についての説明



## 水門等水位観測員表彰式

R4.7.27(水)に、排水樋管施設の管理と洪水時の水門等の操作に携わる水門等水位観測員で長年従事された方について、東北地方整備局長表彰8名、新庄河川事務所長表彰3名を表彰しました。



左から  
中島慎也さん  
早坂国義さん  
早坂恭一さん  
富樫高弘さん  
小野幸一さん



加藤真一さん 安食清一さん

左から  
三條清美さん  
國分淳雄さん  
國分俊秋さん  
早坂竹千代さん

表彰の様子



新庄河川事務所 最上南部流域治水出張所

りんどう



「最上南部通信」に関するご意見や出張所の仕事に関する質問などをお待ちしております。お気軽にご連絡ください。

担当:伊藤・国分



砂防関係

〒996-0212 (本庁舎)  
最上郡大蔵村大字清水字堀川2346  
TEL:0233-75-2204  
FAX:0233-75-3023

河川関係

〒996-0002 (鳥越庁舎)  
新庄市金沢字中村1495-13  
TEL:0233-22-6038  
FAX:0233-22-0083

←ホームページはこちら→ <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou>

# おおくら松の実塾 ～砂防事業についての学習～



6/23 (木) におおくら松の実塾の一環で、大蔵小学校の5年生40名が大蔵村の豊牧排水トンネルと横道赤砂第1砂防堰堤の2箇所を見学し、土砂災害や地すべりについて学びました。  
 当出張所では、横道赤砂第1砂防堰堤を担当し、パネルや資料を使用して堰堤の役割や土砂災害が起こった場合に発揮する効果などを説明しました。実際に近くまで行き、普段間近で見ることのない堰堤を前に、みなさん写真を撮ったり、たくさんの質問をしていたりと学習に励んでいました。

今年の1月に完成しました☆



豊牧排水トンネルは  
最上総合支庁の方が担当  
写真右下には四ヶ村の柵田が  
広がっています◆◇  
排水トンネル付近  
に集し内容確認



土砂災害や砂防堰堤の  
役割について説明中  
最初は橋の上から  
堰堤を見学！



**横道赤砂  
第1砂防堰堤**  
松の実塾とは、大蔵小の5年生が村内の地理  
歴史、文化・産業について学習する事業です。  
**特長**  
鋼製枠の中に玉石が敷き詰められており、地すべりや地盤変動が  
生じても、堰堤自体が変形に対応できる構造となっております。



積極的に質問に行く  
生徒の姿も！



間近で見ると構造が  
よく分かりました☆



みなさん、熱心に  
取り組んでいますね！



**豊牧排水トンネル**  
中は年中10度ほどに  
保たれていて、井戸や  
集水管などから地下水  
を排出して地すべり防  
止に一役買っています。

## <質問&感想コーナー>

いろいろな質問や感想を頂きましたが、その一部を紹介します。

Q1. 堰堤にゴミなどが溜まったらどうするの？

A. ある程度溜まったら、重機などで取り除きます。

Q2. どうやって堰堤を造ったんですか？

A. 組み立てた鋼製枠を機械で運び、その枠の中に人の手で玉石を積み重ねて造りました。



Q3. 砂防堰堤を造ると魚に影響はでないの？

A. 問題が無いかを事前に調べた上で、その土地に合わせ工夫して造っています。

## 感想

◆ 堰堤を造るのに3年以上もかかると知り、大変だなと思いました。他の堰堤も調べてみたいです。

◆ 鉄の枠に一つ一つ石を詰めて砂防堰堤を造ったことに驚きました。

◆ 堰堤の役割や土砂災害について、学んだことを家族にも話したいです。



※砂防堰堤は危険な場所に造られている為、見かけても近づかないようお願いいたします。

## 川と防災のおはなし

注意報や警報が出たら、迷わずすぐに避難!! 避難の遅れは事故につながります!!  
また、河川の上流で雨が降ると天気が悪くても急激に増水して危険な場合もありますので、防災情報を確認し災害に備えられるよう、普段からの心がけが大切です。



## ~川に行く時は注意!!~

①うずを巻いているところや流れの急なところ  
歩けなかったり、巻き込まれることがあります

②水が濁っているところ  
川の底が見えないと、深さがわからなくなります

もしものときに役立つ 防災ポータル  
国土交通省や各関係機関、地方公共団体など様々な防災・災害情報を統一し、「今から知っておくべき情報」と「災害時に見るべき情報」に整理したポータルサイト。

◇ハザードマップ 想定最大規模の洪水浸水想定区域が簡単に検索できます

◇川の防災情報 身近な河川の水位・予警報などをリアルタイムでお知らせします

◇キキクル 迫る大雨や洪水による災害の危険度がどのレベルで迫っているかを確認



③石がコケで緑色になっているところ  
すべて転んでしまいます